図書館だより SAKUらいぶ

作新学院大学 令和3年6月号 作新学院大学女子短期大学部 図書館



☆内 容☆

・胸を打つ「若者たちの生き様」に学 ぶー大崎善生『将棋の子』ー・洋書コーナー & 海外紙コーナー

・あなたのページ・六月・・「水無月」・・どんな意味なのでしょう

・開館カレンダー

胸を打つ「若者たちの生き様」に学ぶ―大崎善生『将棋の子』― 作新学院大学人間文化学部准教授 川原健太郎

本の楽しみ方はさまざまであるが、その一つは本に描かれた人々の人生から学ぶことであろう。これを鑑み、本稿では将棋のプロを目指し破れていった若者たちの生き様を描いた本、大崎善生『将棋の子』(講談社、2003年)を紹介したい。

将棋というゲームは、戦略性の奥深さなどから、古くから多くの人々を魅了してきた。近年は藤井聡太二冠の活躍もあり、メディア等で取り上げられる機会が以前より増えているように思われる。これらの報道で興味深いのは、盤上での戦いばかりでなく、将棋を指すプロ棋士たちの人柄や趣味、昼食に至るまで、棋士たちの盤外の事象が注目されることが多い点である。将棋というゲームそのものだけではなく、プロ棋士という人間たちに関心が集まっているのだ。

ところが、将棋のプロになるには険しい道のりがある。プロ棋士になるためには奨励会という日本将棋連盟のプロ棋士養成機関での競争を勝ち抜き、四段にならなければならない。ごく限られた人びとしかプロの門をくぐることができない狭き門であり、その厳しさは苛烈さを極める。厳しく狭き門であることは同時に、プロになれず夢破れた多くの若者がいることを示す。

『将棋の子』はそうした若者たちの姿を描いた書である。同書では神童と呼ばれながらも夢破れ、壮絶な喪失感を持ちながらも、未来に立ち向かうさまざまな若者が描かれている。新たな道に進み成功を収める者、海外へ出て活躍する者、将棋に関わる仕事で生きる者など、進む道は多様でありながらも、将棋に真剣に向き合ってきた誇りを持ちながら生きていく姿は共通しており、読者の胸を打つ。

私はこうした若者たちの生き様を読み・学ぶたび、いつも「自分はこれほどに懸命に生きてきただろうか」と自問する。懸命に生きる若者たちの姿をみながら、一所懸命に学び続けていきたいと思いを新たにするのである。

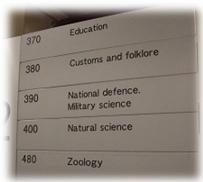
洋書コーナー& ー度覗いてみません

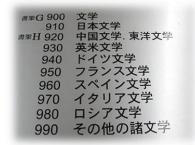
海外紙コーナー

図書館の 1 階にはたくさんの本があることはご存じだと思いますが、意外と知られていないのが「洋書コーナー」の存在です。それは、1 階の一番北側にあり、2 階のカウンターの真下にあります。











本学図書館では、先生方や学生の皆さんの調査研究活動や教養の向上に資するため、外国語資料を幅広く所蔵しています。左の写真のように、英語を中心に、ドイツ語、フランス語、ロシア語等の外国語で書かれた文献を取り揃えています。

また、国際化に対応し、海外のいろいろな国の教育・習慣・国防・自然科学・動物学等たくさんの資料が所蔵されています。

海外の資料ということであれば、本学図書館では下の写真のように海外の新聞も取り揃えています。

「The japan times」 「FINANCIAL TIMES」
「THE WALL STREET JOURNAL」
「人民日報」 「朝鮮日報」 「中國時報」

英語で書かれている新聞を読んだ結果として、英文特有のフレーズや言い回しに慣れ、語学力が向上するという効果は期待できるでしょう。また、詳しい意味は分からなくても、見出しや写真を見ているとその国での関心事が分かることがあると思います。

• • 「世界中の情報を多面的に見る」 • •

図書館にある資料を見ながら、世界の情報や知識に触れてみる時間を作ってみませんか。

海外の資料が皆さんをお待ちしております。



あなたのページ

学生からの投稿です

「生き方」について考える…思い出の絵本

人間文化学部 心理コミュニケーション学科3年 金井結梨

皆さんには、絵本の思い出がありますか?私には何冊かあります。

その中でも「あなたをずっとずっとあいしてる」という絵本は、深く胸に残っています。

この作品は、マイアサウラのお母さんにティラノサウルスの卵が拾われ、ハートと 名付けられ、マイアサウラの子供と一緒に育てられるというお話です。

作者は、絵本で数々の賞を受賞している宮西達也さんで、「おまえうまそうだな」や「にゃーご」などを手掛けており、そちらのほうになじみがある方も多いと思います。

私がこの絵本を忘れられなかった理由は、自分がティラノサウルスだと知ったハートに対して、マイアサウラのお母さんが「あなたは わたしのたいせつなこ、わたしの たからもののハートよ」と答えるシーンがとても印象的だったからです。

この作品を本学の図書館で見つけ、触れなおしたとき、同じシーンで昔の気持ちを思い出すとともに、新たに最後のシーンが大好きになりました。触れるたびに新たに好きなシーンが増えていくこの絵本は、これからも私の生き方を問い続ける絵本であり続けると思います。

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部図書館には「あらしのよるに」や「バムとケロのそらのたび」など昔ながらの名作絵本が数多くあります。また、ジブリのアニメージュコミックスやディズニーのディズニーコミックス、日本名作おはなし絵本シリーズなどあなたの思い出に関わったであろう絵本もそろっています。

大人になろうとしている今こそ、絵本に触れてみませんか。



「あなたをずっとずっとあいしてる」 作・絵 宮西達也 ポプラ社 「絵本の時間44」(E Mi B)より

六月・・「水無月」・・どんな意味なのでしょう?

~「風待月」「涼暮月」・・他にもいろいろな呼び方があるようです~

6月といえば、毎日のように雨が降る季節という印象ですが、なぜ「水無月」なのでしょう?調べてみると、ここで使われている「無」は「無い」という意味ではなく「の」という意味で使われていて、「水の月」ということを表しているのだそうです。 陰暦の6月は現在の暦では6月下旬から8月上旬にあたり、水田に水が入っている時期なので、そこから「水の月」・・「水無月」としたようです。この説とは全く逆で、暑さで水が干上がってしまうため水が無いのでこの名がついたという説もあり、「水無月」の由来には諸説あるようです。

どちらにしても、四季折々の自然と密着しながら生活してきた古き日本人の生活スタイルを示す、とても雅な言葉が使われているのですね。暑さ、雨降り、朝夕の涼しさを味わうとともに、咲き誇っているたくさんの花を愛でながら、心豊かに6月を過ごしていきましょう。











開館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2021年6月

午前9:00~午後6:00

休 館 日

引き続き、一般の方のご利用をお断りしています。ご理解の上、ご了承ください。 新型コロナウイルス感染状況により、開館予定が変更になる場合があります。 最新の状況については、図書館 HP をご確認ください。

~~~~~~ 発行 ・編集 ~~~~~~

作新学院大学·作新学院大学女子短期大学部 図書館

Tel 028-670-3651·3652 Fax 028-670-3619

rax 020-070-3019

E-mail tosyo@sakushin-u.ac.jp

URL http://www.sakushin-u.ac.jp/library/

